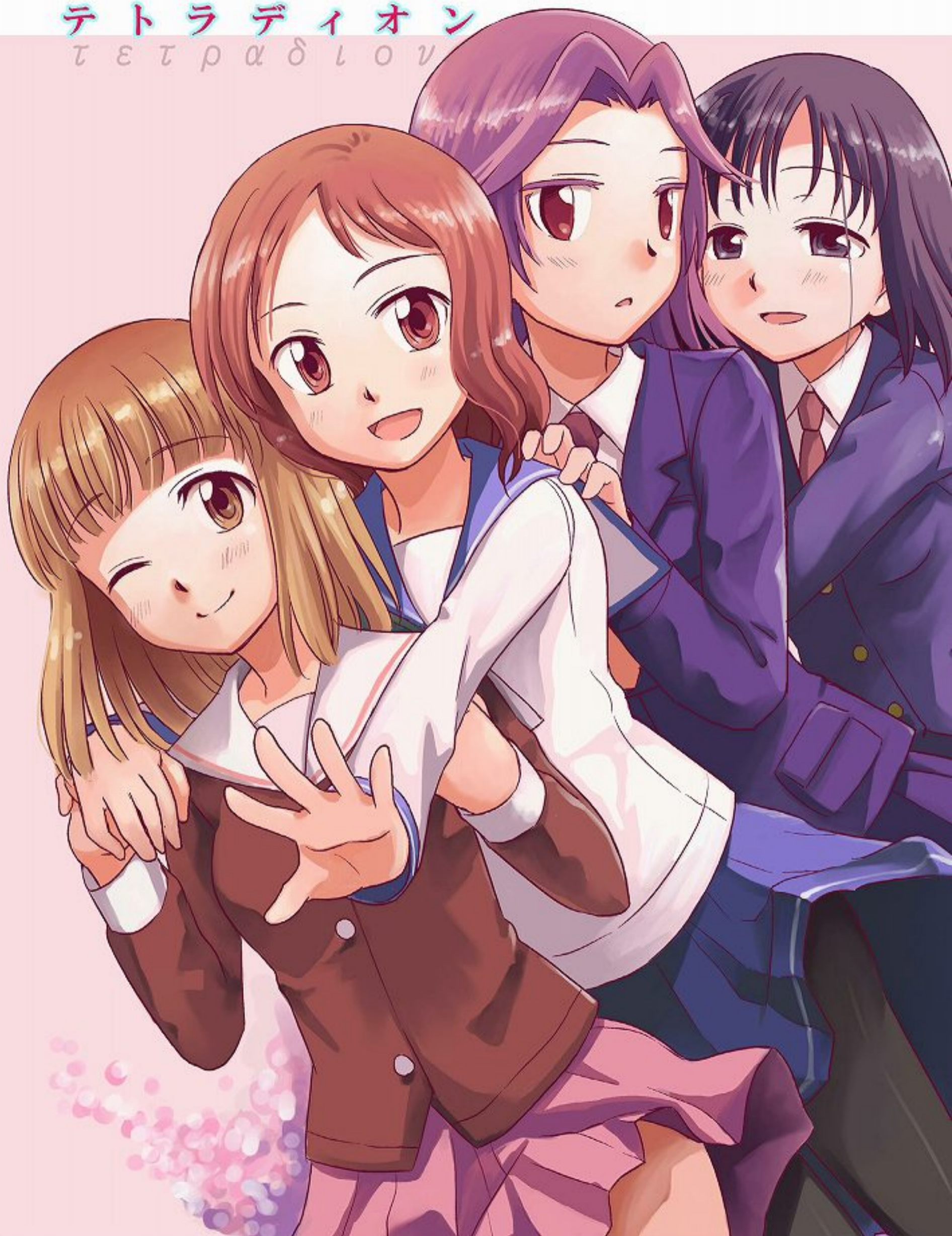


テトラディオン

τ ε τ ρ α δ ι ο ν



桜の花びらが舞い散る中

私は貴女あなたに逢えなかった

こんにちは、または初めまして。新和涼です！（にいなと読みます）

今回は、咲-Saki-より、部長×キャプテン(+かじゅもも)本になりました。  
テーマは「卒業」。  
そして「恋愛」。

いつも「百合～百合～」言ってる私ですが、  
実は恋愛モノを真正面から描くのはとても苦手であります…。

だがしかし！

アニメ個人戦からの怒涛のプッシュ、  
ファンブックで咲と和の中の人からも人気があることが発覚し、  
そしてとうとうヤンガンでも…！？ こ　これは…

**確実に部キャプの時代がきている！！**

っていうか…

**部キャプ抱き枕はまだか！！！！**

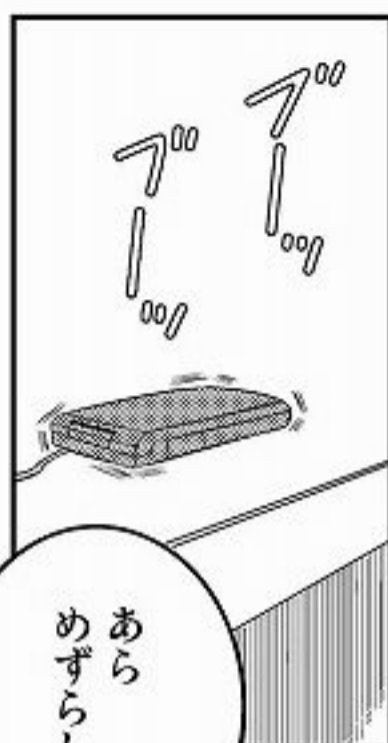
こんなどうしようもない私が描いている部キャプ漫画ですが、  
少しでも楽しんでいただければ幸いです。

ではまた後期にて。

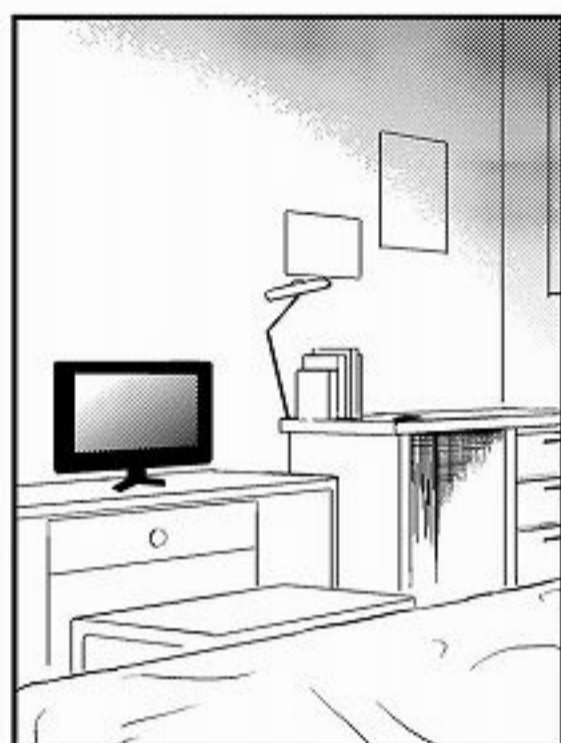


ホッ

いい湯  
だったわ



あら  
めずらしい



はっ



上埜さん：  
私と一緒に  
受験勉強に  
しませんか!?

びっくりしたわ  
ケータイ  
使えたのね

あはは…  
怒らないでよ

ん？

ヒッ

もしもし  
美穂子？



上埜さんを  
「が」  
「ば」  
「ぎゅっ」  
「やっせ」  
「誘えた……！」



たーまやー！



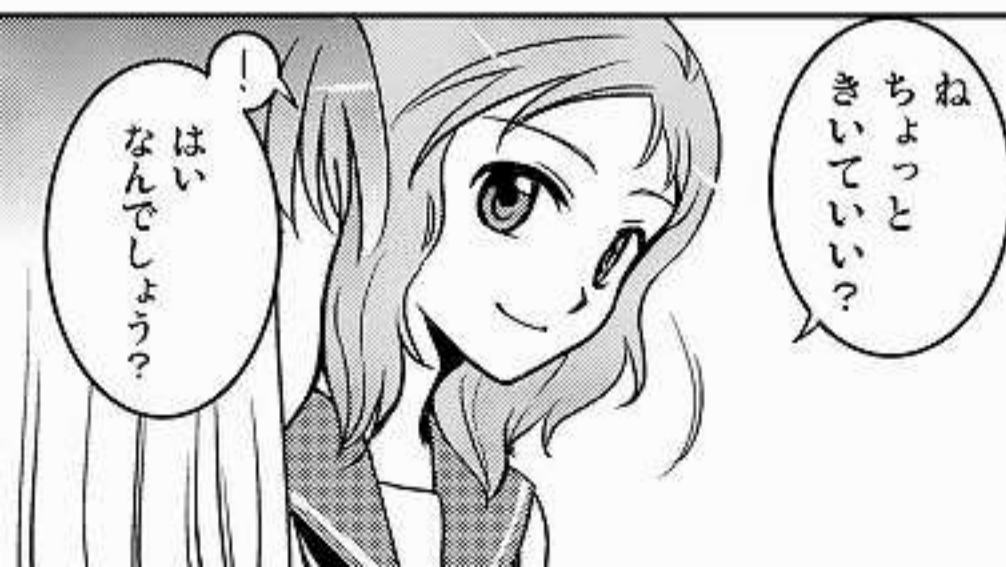
今度こそ  
あの夏の続きをー



不思議……  
あの上埜さんと  
こんな時間を  
過ごしてる  
なんて……



キレイな  
花火ねえ  
ええ  
とても



ね  
ちょっと  
きいていい？  
はい  
なんででしょう？



やっぴききん



.....









自惚れても  
いいってこと  
なのかしら

あの言葉の  
意味は…



寒かった  
でしょ

顔赤いけど  
走ってきた？

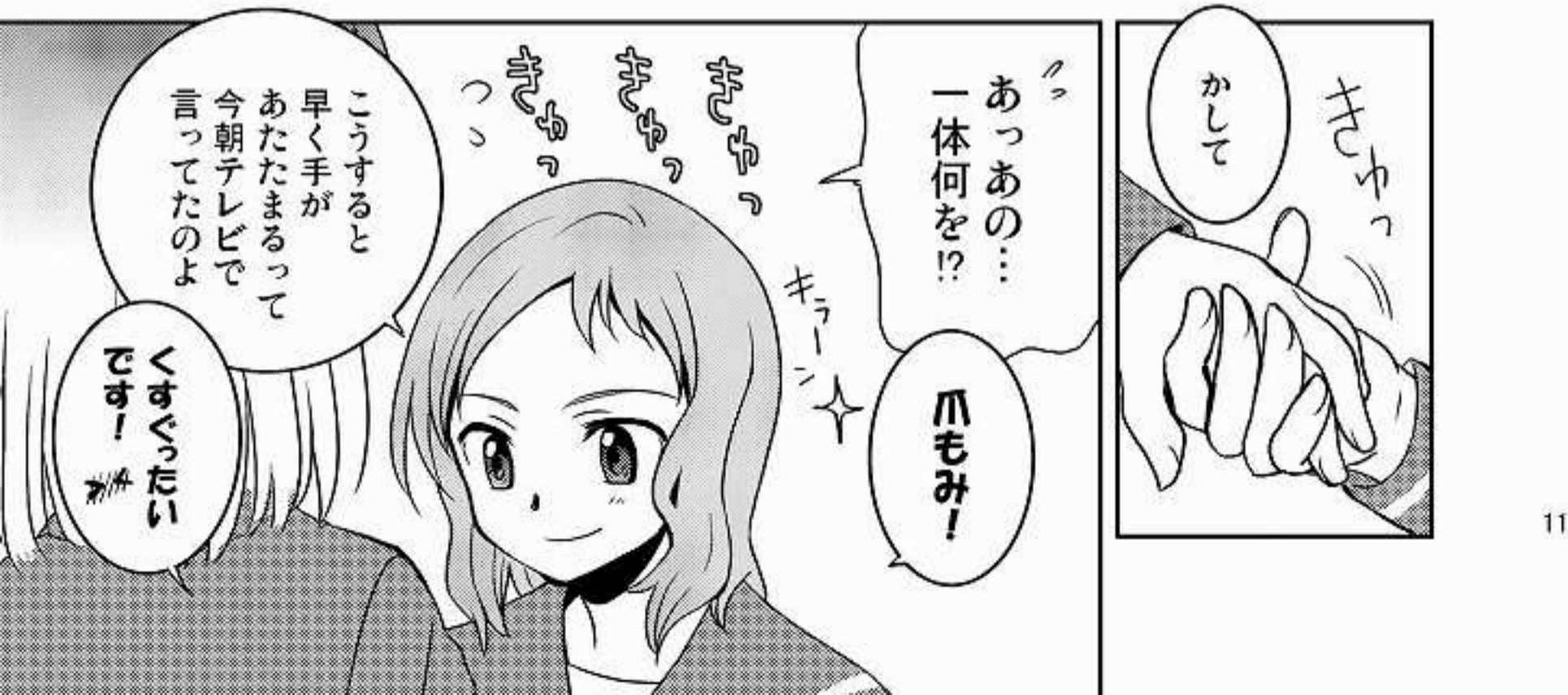
あら

やっぱり…

ああ

そういう  
意味  
よね…？

上埜さん  
だあ…



こうすると  
早く手が  
あたたまるって  
今朝テレビで  
言ってたのよ

くすぐりたい  
です！

あっあの…  
一体何を！？

爪もみ！

かして

ちよっと  
ガマンして

ほら  
あつたかく  
なつてきた

ニギニギ

かま  
あ

これは薬指だけを  
避けるのが  
ポイントでねー

反対の手

じわ  
とつとつ

.....

上楚さんに  
触れられると  
嬉しいのに

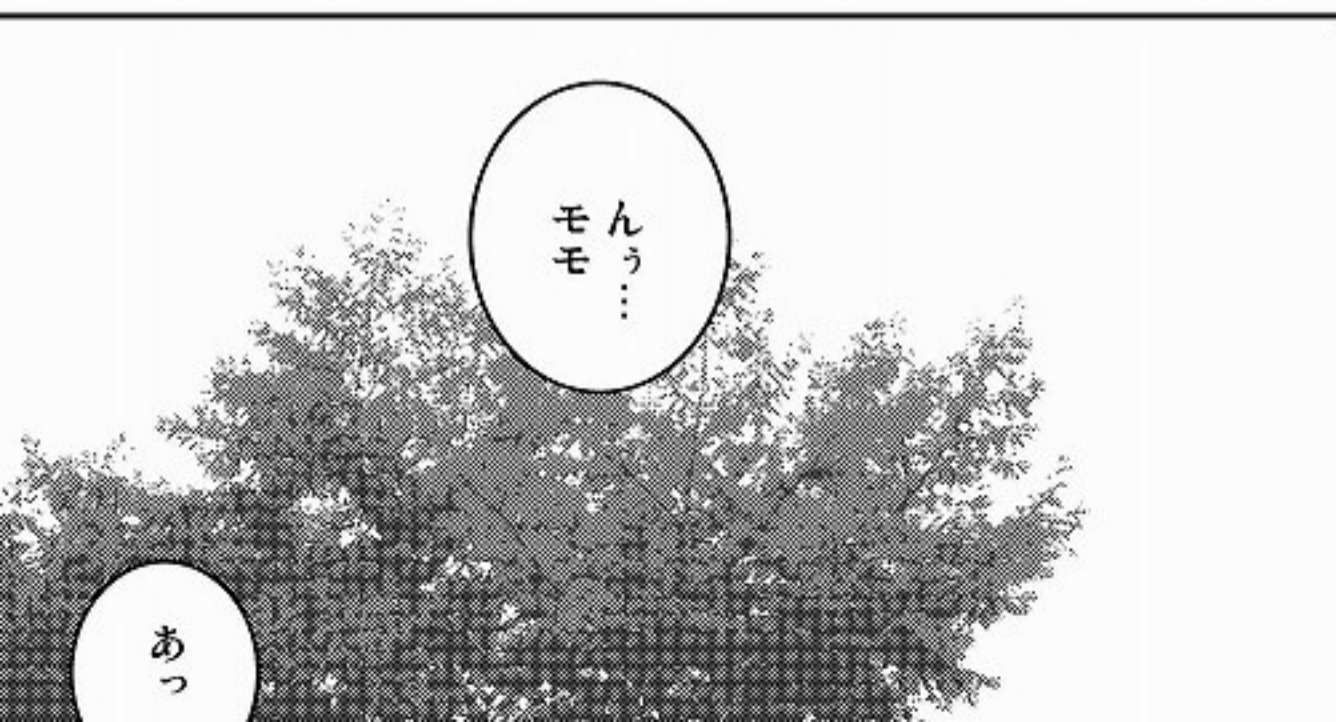
恥ずかしい

これじゃ  
以前と  
少しも変わらないー

そろ

ほろ

そろそろ  
始めましょうか









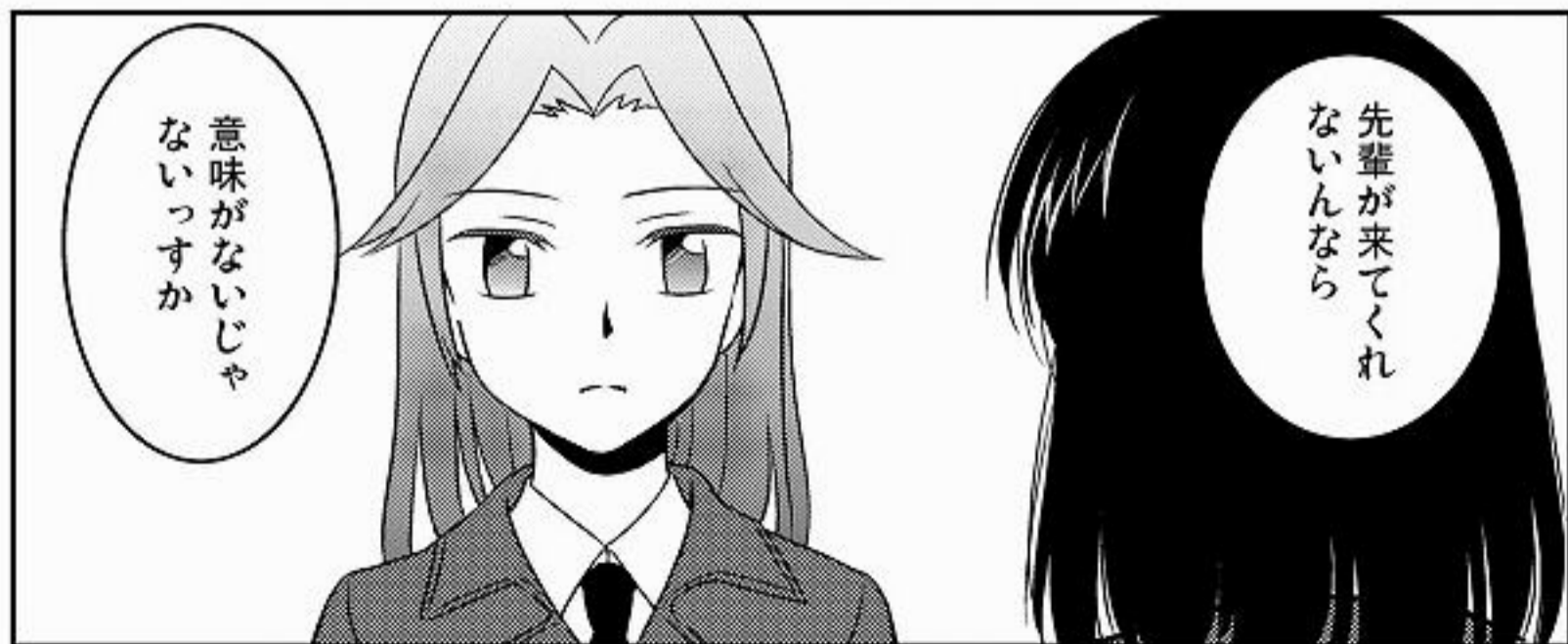
モモ  
そうじゃない

私が…何か  
気づかないところで  
先輩を苦しめて  
いるんなら—



じゃあ  
どう?!?

私は  
先輩に見てもうい  
たくて麻雀部あそびに  
いるんっすよ!



意味がないじゃ  
ないっすか

先輩が来てくれ  
ないんなら



モモを嫌いになっただんじや絶対ないから

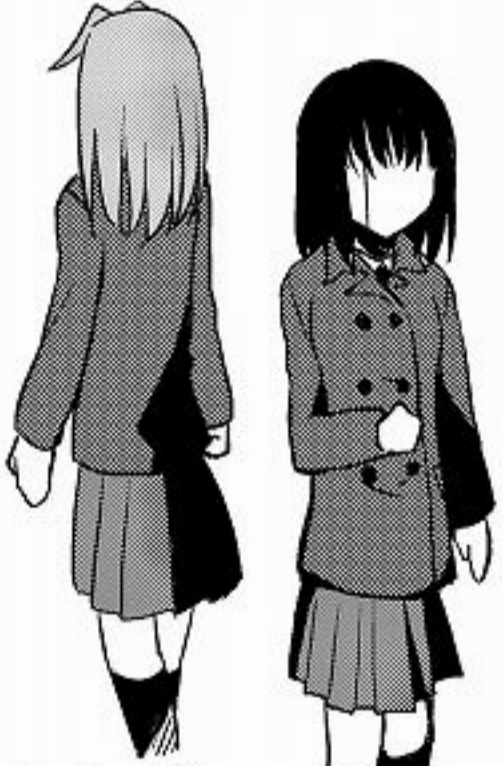
今少し余裕がないだけだ



ホーン

大丈夫

部のことを頼むよモモ

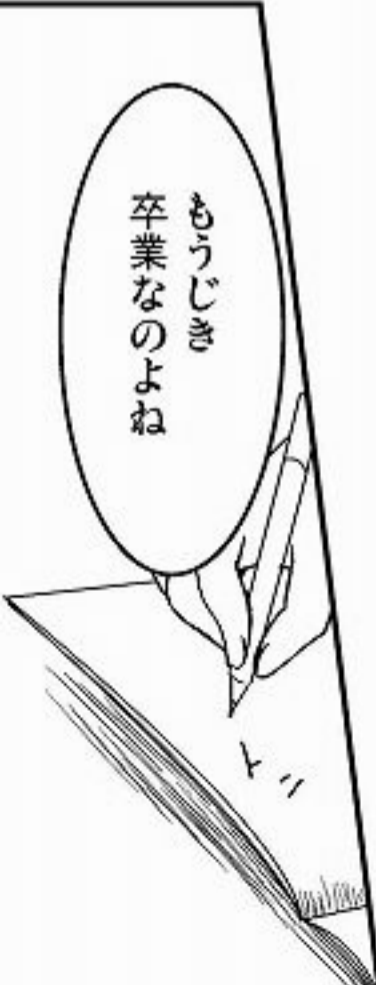


もしかして

このまま卒業するつもりなんっすか？



先輩……！



もうじき卒業なのよね



3年前の春

トキ

清澄に入学したとき…

正直  
ここに3年も通うのか…って思ったけど

あの子たちのお陰ね…今は卒業するのがさみしい

なんてやーね

トニかな

えっ  
そんなことは！

トニ…

イルマ  
達成

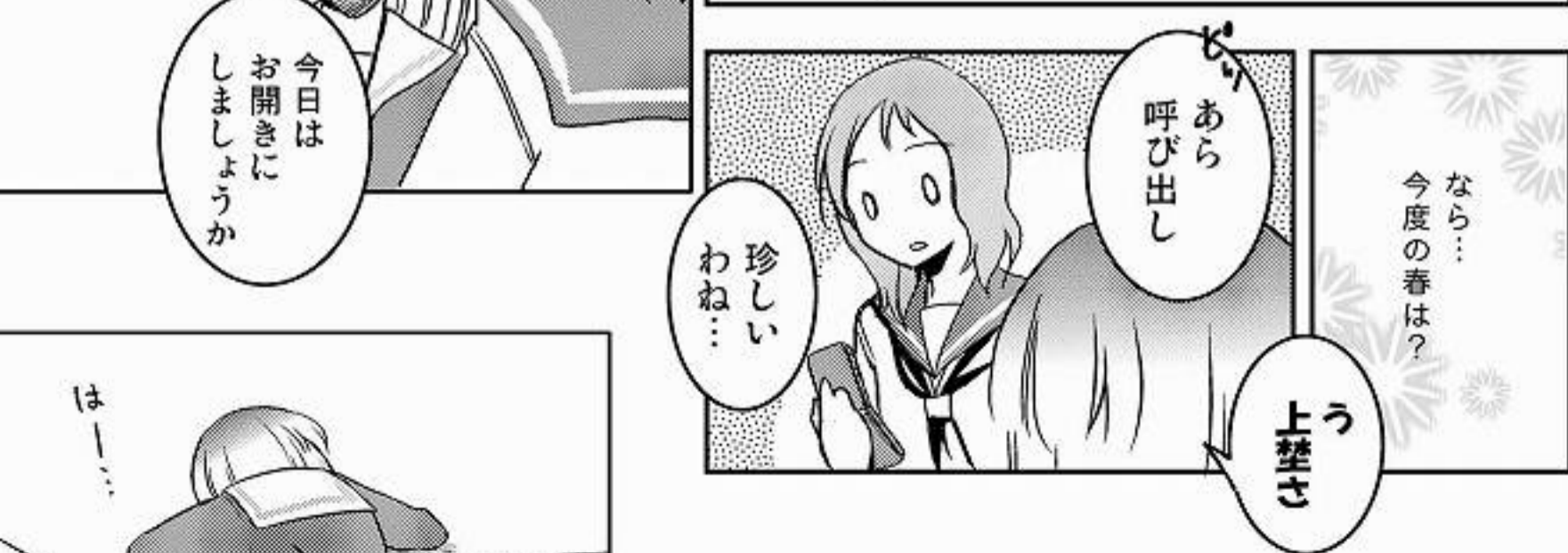
上埜さんは清澄をゼロから全国へ導いたー

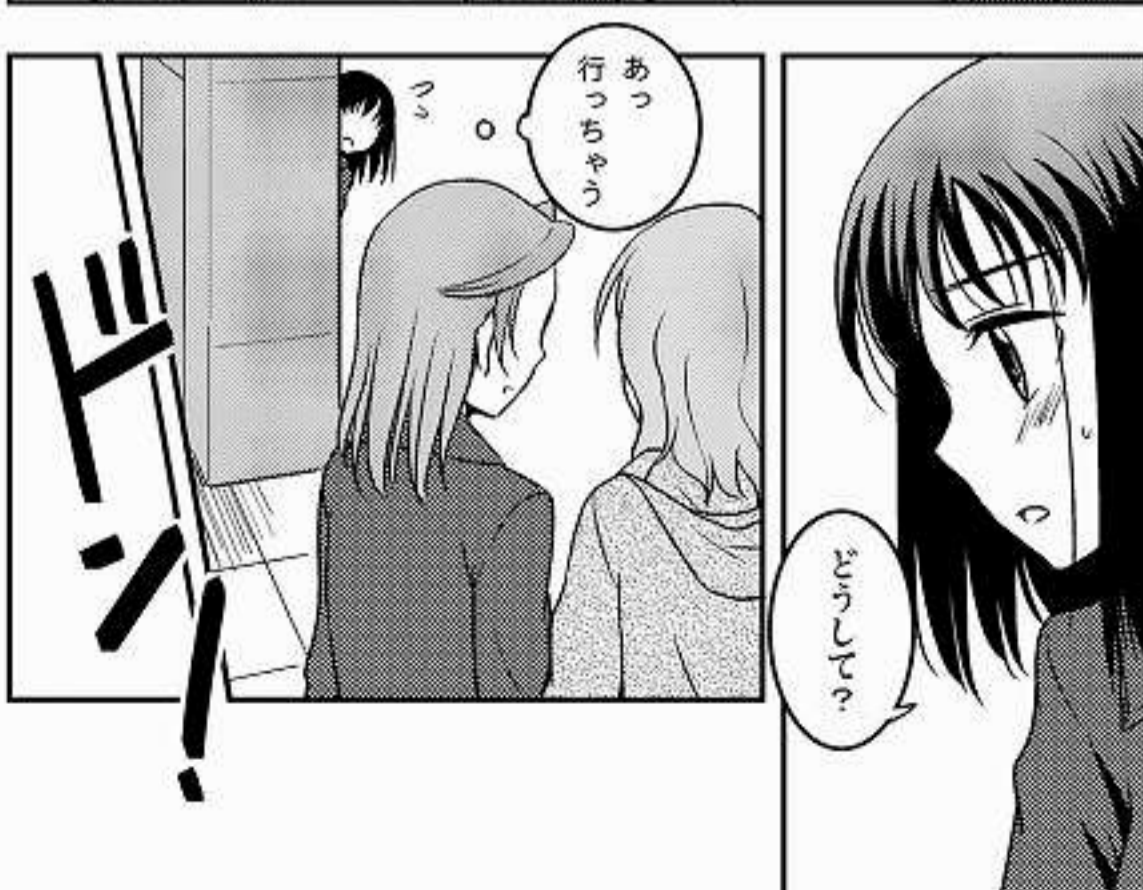
きっと私よりも切ない思いをしているんだわ…

私も…

ときどき感傷的になります

特に部を引退して…あの子たちが私なしでも立派に活動しているのを見ると







体質の問題で  
ずっとひとりでした  
モモを見つけたのは  
私だ…

私からモモに  
関わったんだ！  
なのに…私はモモを  
置いて卒業しなければ  
ならない…

モモにはもう  
ひとりで過ごして  
ほしくない

…だから

私が  
いなくなっても  
麻雀部の仲間と  
笑っていてくれれば  
と思っ…

それで距離を  
おいたはず  
だった

なのに…

どうしてだろう  
すごく  
辛いんだ

私なしでも  
立派に活動して  
いるのを見ると…

ねえ

これは  
私のカンだけど

逆 なんじゃない？

あつ  
先輩！



勉強  
お疲れ様っす！

聞いてください  
今日  
むっちゃん先輩  
私が声をかけたら  
すぐに気づいて  
くれたんすよ

かおりん先輩は  
まだですけど



先輩のおかげで

私にも  
居場所が  
できたっす  
ねー



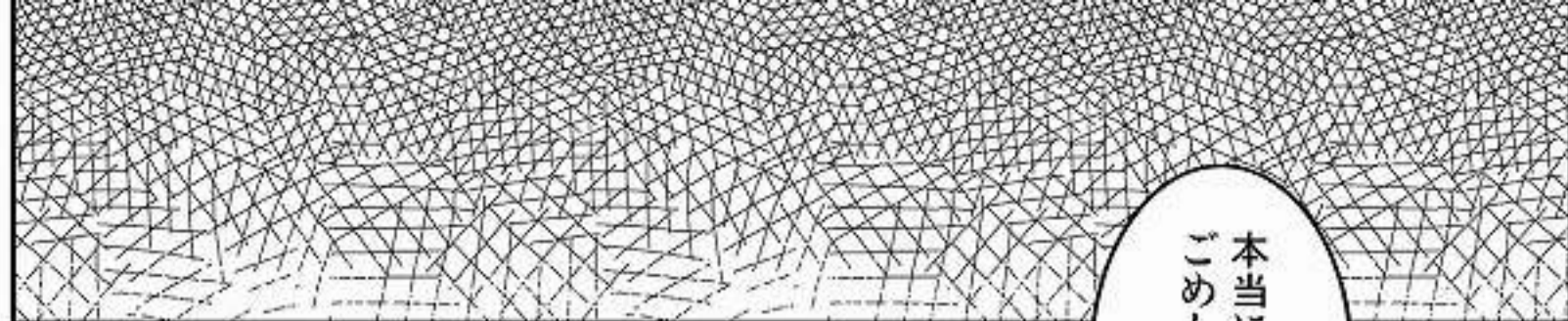
ゆみ

あなた本当は  
こう思っていない？



“モモが自分の手を  
離れてしまうのは  
嫌だ”





本当に  
ごめんなさいね

ちゃんと  
前を見ていた  
つもりだったん  
だけども……

かすり傷なのに  
しかも利き手

が、ちり

あー  
それは  
仕方が  
ないっす……

?



わざわざ自宅に  
連れてきて手当て  
するなんて

ずいぶんと  
お人好しっすね

あ！



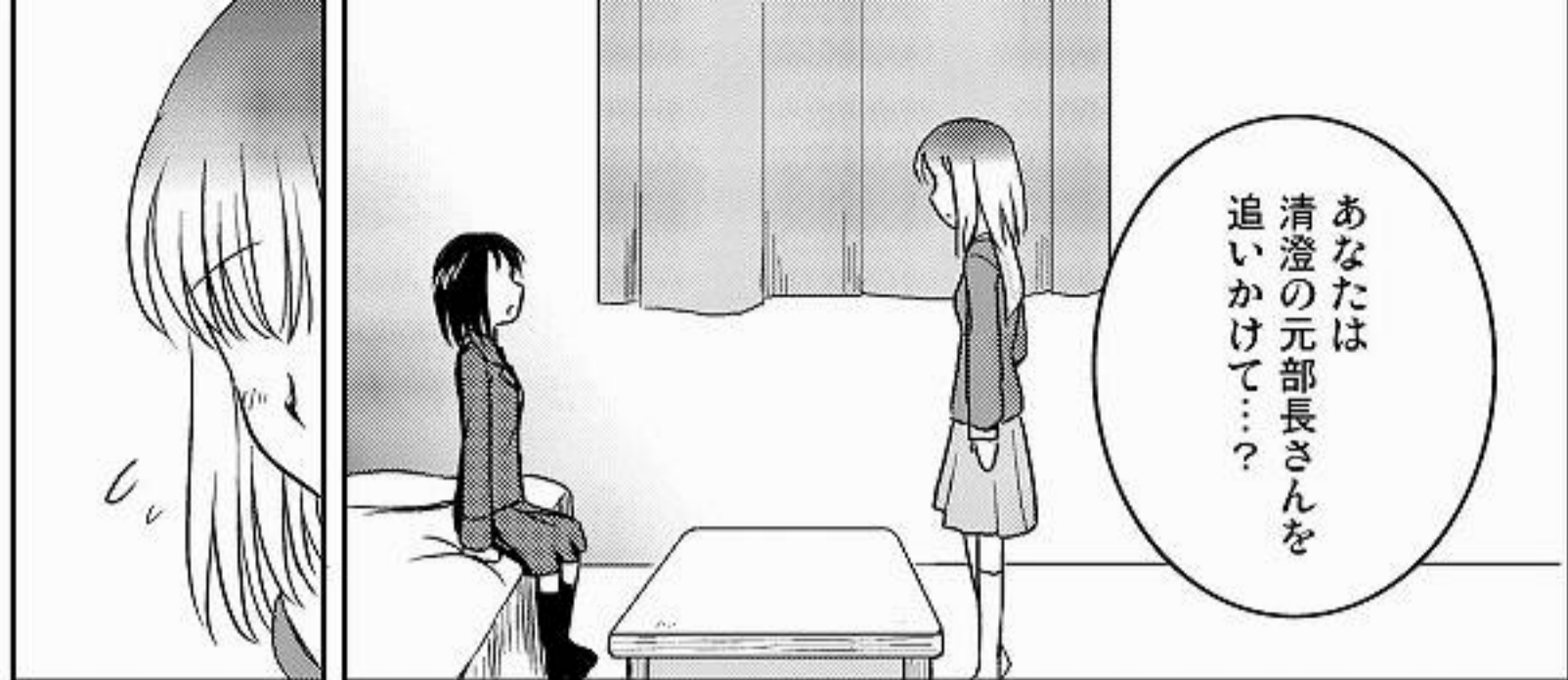
そういえば  
何か予定が  
あってこちらに  
来ていたんじゃない

先輩を  
おいかけて  
きたら

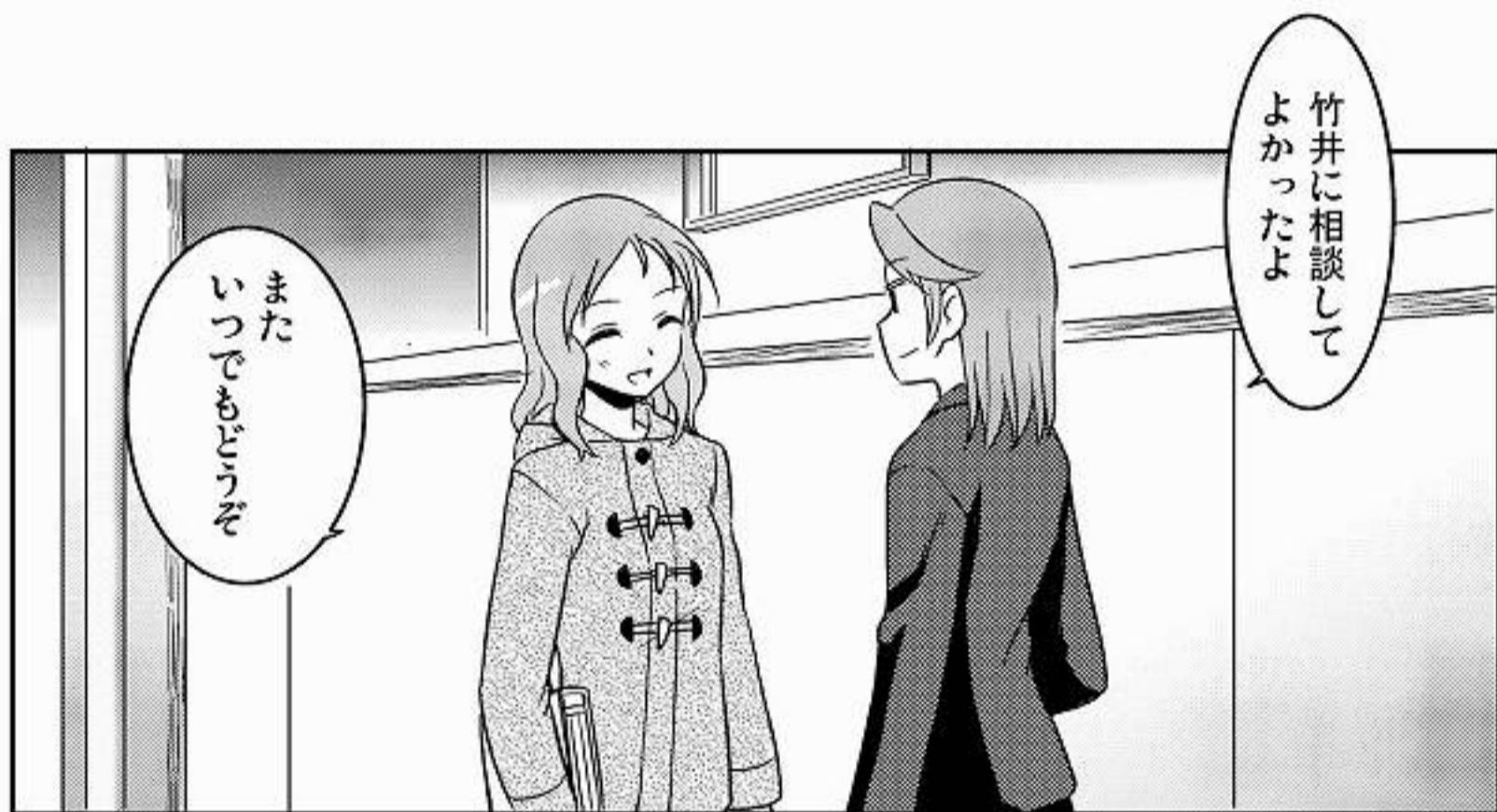
清澄の元部長さんと  
会ってるのを  
見て……あれ？

もしかして





あなたは  
清澄の元部長さんを  
追いかけて…？



また  
いつでもどうぞ

竹井に相談して  
よかったよ



風越の元キャプテン  
高校は違うけど  
同じ学年だろ

そっちは  
うまくやれて  
そうだな

ん？

同じ大学に  
行けば  
一緒にいられる





あ  
あの…

こーいうのは  
早いほうが  
いいんすよ

ケータイ！

本当なら  
立場を代わって  
欲しいくらい  
なんすからね…！

うわっ！  
もう  
ヤキヤキ

卒業を期に  
離れ離れ  
なんて結末

私は絶対絶対絶対…  
ぜーったいに認めない  
っす！！

雪だ  
グググググ

フグッ

これ…

あ



飛んでくる  
わよ

ハカ



ほ 本当に  
きてくれたんですか！





好きです!



それと  
できれば

一緒の大学に  
通いたいです!



まいったわね...



あなたの心の準備が  
できるのを待つので  
しんどかったのよ

…正直

でも…

この和了りは  
今までの  
どんな悪待ちより

最高に嬉しい

……けど

よく聞いて  
美穂子

私

大学……  
行かな  
いんですか

うん

高校を  
無事に卒業したら  
進学せずに  
家を出るの

ずっと前から  
家の人との  
約束でね





進学は  
しないの



ごめんね…

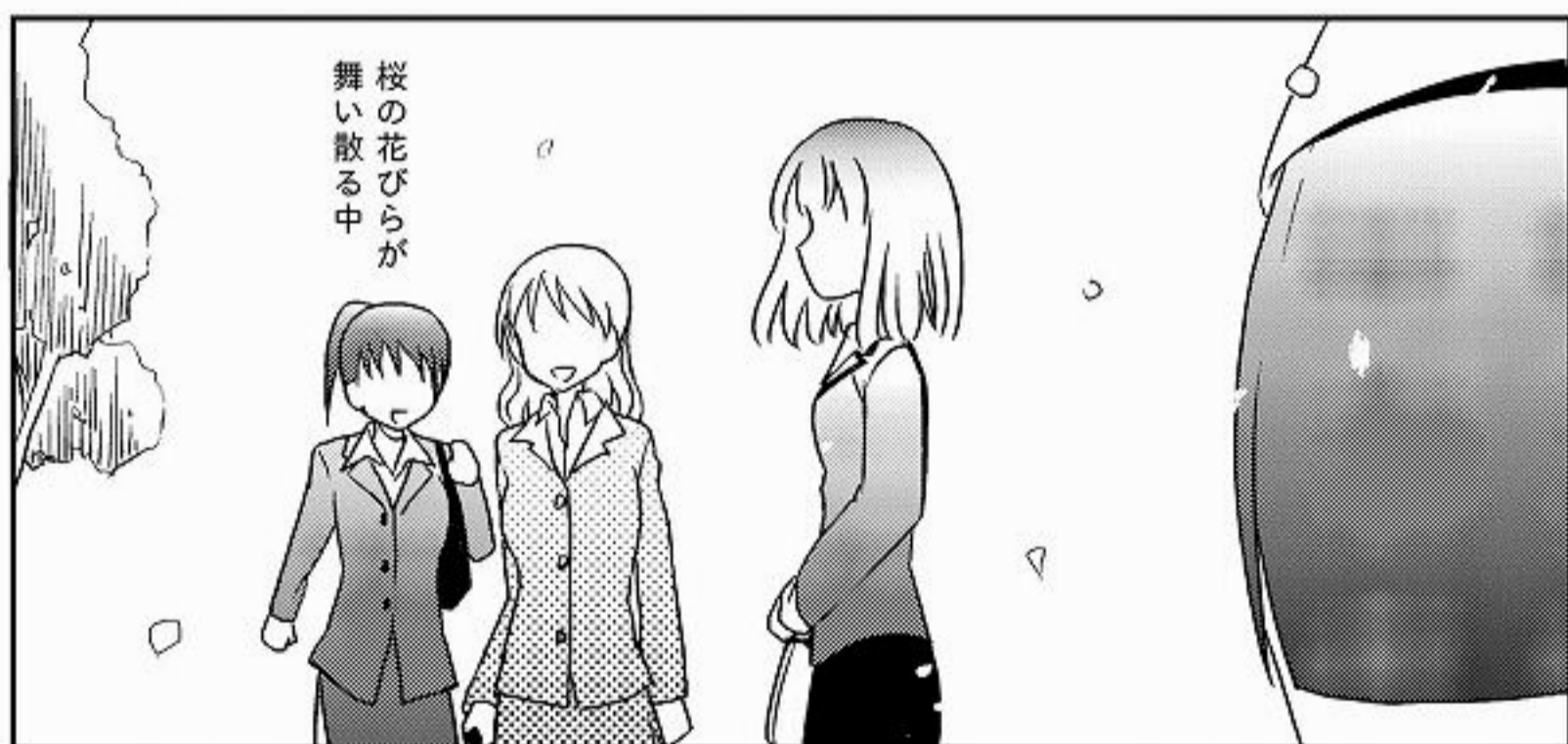
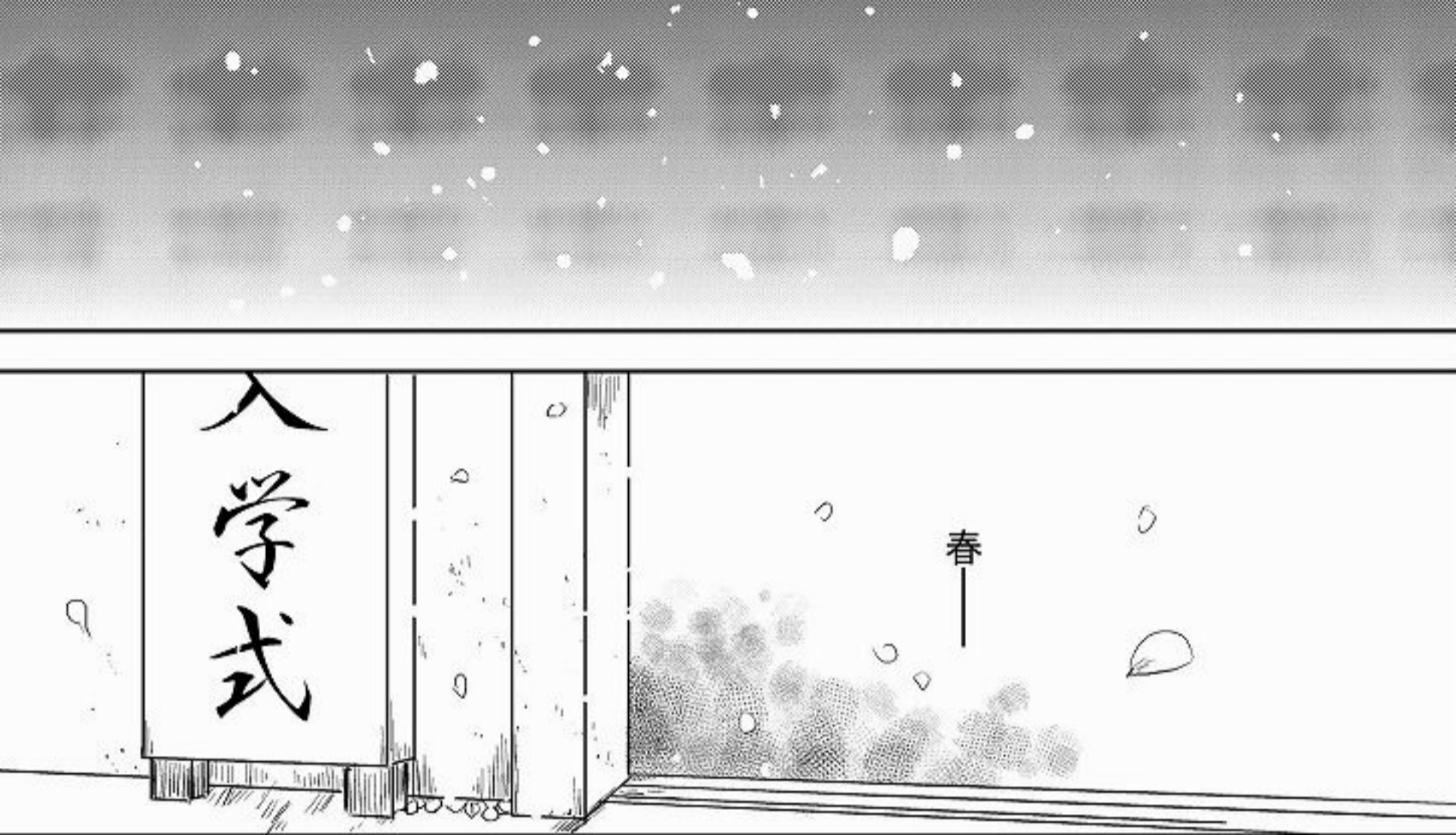


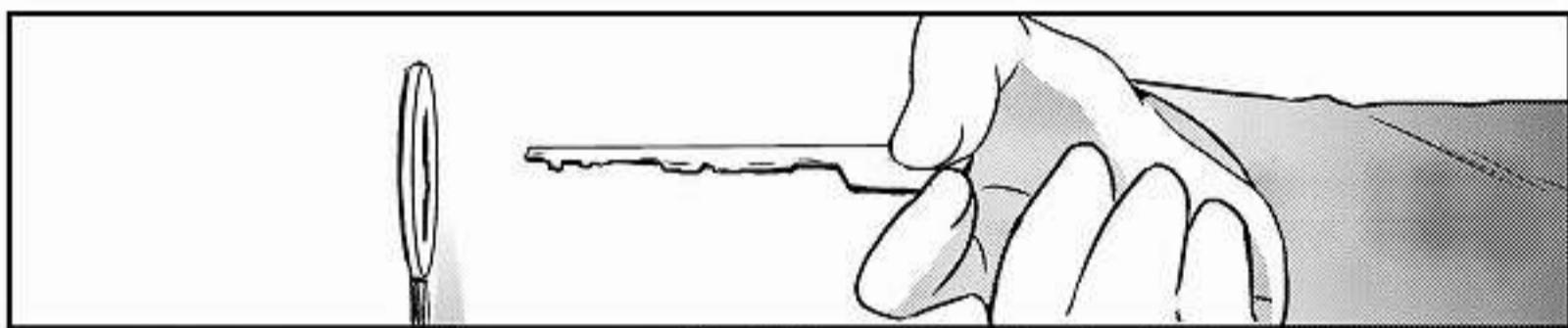
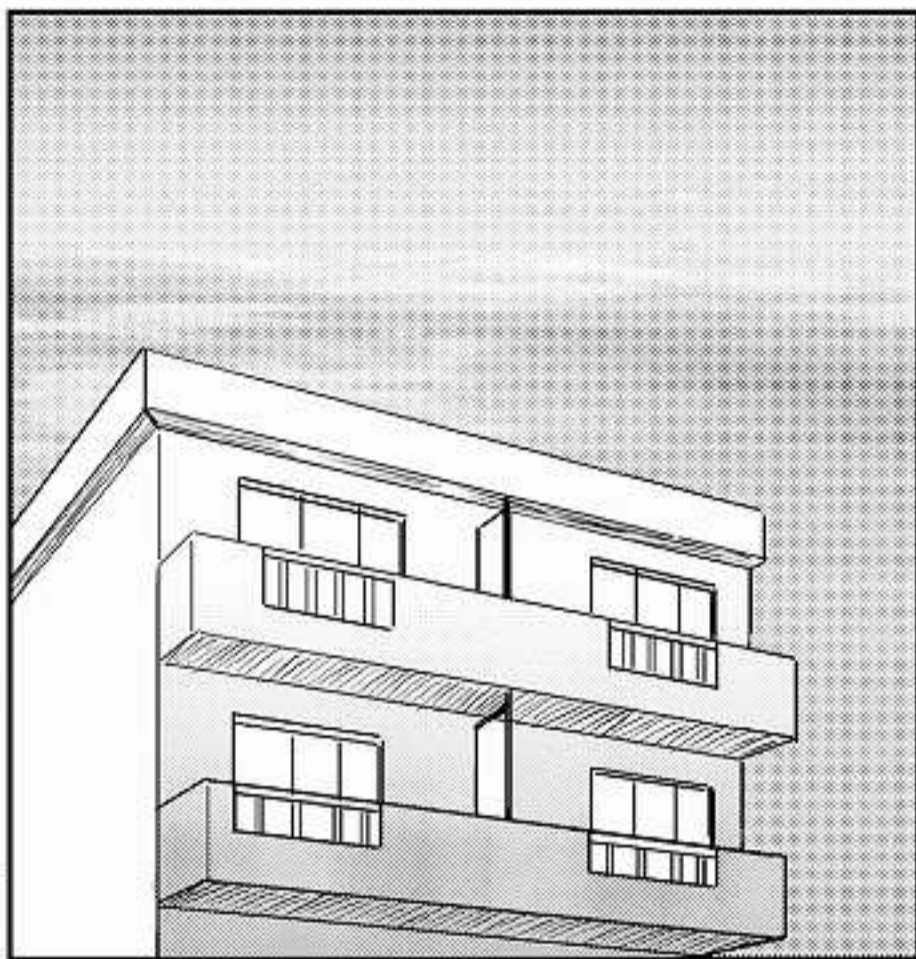
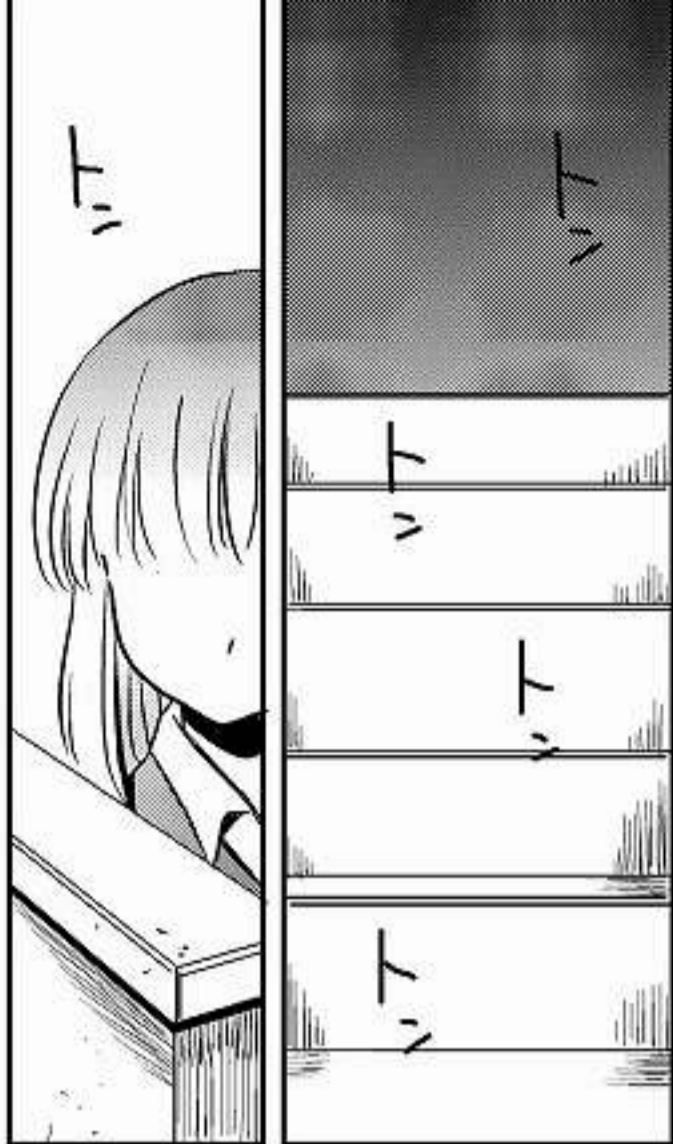
勉強会  
しようって  
言われた時

受験はしない  
って言うべき  
だったのよね

けど  
美穂子の誘いが  
嬉しくて  
断れなかったの

ぎゅっ









ん…



そんなの！  
可愛い恋人の  
入学式なんだから  
5時退社に  
決まってるでしょ

え  
でも  
今日  
会社…っ



こーら

目つむっっちゃ  
ダメよ



今晚は  
外食にしようっか？

だめですよ！  
ちゃんとお給料が  
出るまでは  
自炊で節約を…

えーだって  
美穂子の手料理じゃ  
お祝いに  
ならないじゃない

うう…

再びこんにちは。新和涼です。 読了ありがとうございました！

いつもながら拙い漫画をここまで読んでくださりありがとうございます。  
感謝の気持ちでいっぱいです。

今回は部長×キャプテンと、かじゅもも、あえてふたつのカップリングを取り扱いました。  
それぞれが影響しあって、物語が進んでいくという展開に挑戦しています。  
「卒業」というのが共通テーマなのですが、私自信が大学卒業を控えているせいか、  
今回はずいぶんとキャラクターに自分の感情がのってしまい、  
ともに落ち込んだり、悩んだりしながら、話を描き進めるのに苦労しました。  
ストーリーのブレに努力のあとが感じられるかも…orz

でもとりあえず、

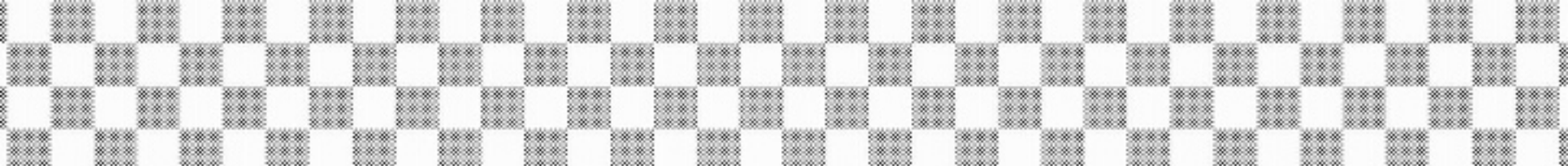
**部かじゅ と キャプモモ** が描けたのでよしとする！(笑)

タイトルの「テトラディオン」はギリシャ語で四人組という意味です。  
でも実際に四人でいるのは表紙だけ…(笑)  
本編には二人ずつでしか登場しないという不思議な漫画です。

加治木先輩とモモについては、あえて後日談を描いていません。  
モモはすごく迷いのない子だと思っているので、  
加治木がとまどったり悩んだりしても、手を引いていってくれるはず…。

咲-Saki-原作はまだまだおなじみのキャラクターたちが活躍してくれそうで、  
部キャプ展開にも期待しつつ、応援していきたいと思います！

それでは、また次の機会に…。



■奥付

発効日: 2010年1月30日

発行者: 新和 涼

発行元: サークル「涼彩マテリアル！」

HPアドレス: <http://ryomate.nobody.jp/>

印刷: 金沢印刷様

今回も本当にたくさんの方に支えていただきました。  
ありがとうございました。

そして、いつも心配かけてすみません～。がんばります！



涼彩マテリアル！